

例年より遅い梅雨を迎え、初夏の近づきが感じられる季節となりました。私たち iGEM Kyoto の活動も次第に軌道に乗り始めています。



先月号でお知らせいたしましたように、私たちは今年度、「マイクロプラスチックによる環境汚染問題」に取り組みます。この問題は先の G20 でも大きくとりあげられ、もうご紹介する必要もないほど身近となっていますが、解決方法のまったく見つかっていない非常に大きな問題です。私たちが短期間でこの問題をすべて解決することはできません。しかし、私たちは「家庭用洗濯機からマイクロプラスチックが排出されている」という報告に着目し、せめてこの経路の汚染だけでも、合成生物学の力で減らすことができないか、その方法を模索するためにこの夏を使おうと決めました。

Human Practice として、先日は繊維を取り扱っている会社の専門家の方に取材をさせていただき、私たちの知らなかった繊維の性質や、プロジェクトを進めるにあたって注意すべきことなど、たくさんのことを教えていただきました。今後プラスチックや合成繊維のことをさらに勉強し、プロジェクトの質を向上させていきたいと思っています。

文献調査や取材に平行して、先日より、実験室での簡単な実験もスタートしています。また新メンバー向けに、先輩たちから基礎的な分子生物学の実験手法の原理などを教えてもらう、定期的な勉強会も開かれています。実験に必要な知識は多く、理解するのも簡単ではないですが、新メンバーも少しずつ成長しているように思います。分からないことや疑問に感じることを意識して積極的に学習していきたいです。また、事故などを起こして怪我したり、研究施設に迷惑をかけたりすることのないように、安全管理についての講習もしっかりと行われています。

また、iGEM Kyoto の HP (<https://igemkyoto.github.io/index>) を更新し、今年度のメンバー紹介を記載しました。個性的なメンバーばかりですが、交流も十分に深まり、チームの団結が強まってきたように思います。まだまだ道のりは長いですが、このメンバーで今年度も頑張っていきます。加えて、新しいロゴも完成いたしましたので、掲載しておきます。よろしければこちらもあわせてご参照ください。



今月号もお読みいただきありがとうございました。今後とも iGEM Kyoto をよろしくお願ひします。

京都大学理学部 1 回生 劉 裕介 (文責・ニュースレター担当)
理学部 1 回生 池田 雄太郎 (編集・デザイン担当)
薬学部 2 回生 田向 健人 (2019 年度チームリーダー)

連絡 : igemkyotos2019@gmail.com

ホームページ : <https://igemkyoto.github.io/index>